

夢のリニア 建設現場の真相

まだ反対しているの？

×

まだできると思っているの？

2027年の開業を目指し、「夢のリニア」として建設が進められてきたリニア中央新幹線計画。ここにきて、静岡県工区の工事が進まず、建設主体のJR東海は2027年開業をあきらめました。2019年の台風19号、そして2020年の豪雨災害により、長野県内でもアクセス道路が寸断し、残土置き場計画は各地で地元住民と摩擦を起こしています。工事が先行してきた、大鹿村、山梨県早川町、そして沿線の現状はどうなっているのでしょうか。



本当にリニア新幹線はできるのでしょうか。
私たちの暮らしに影響はあるのでしょうか。
そして何のために作るのでしょうか。

工事現場の大鹿村でリニア建設をウォッチし続け、2020年にリニア沿線全線を人力（自転車と徒歩）でトレースしたジャーナリストがレポートします。

2021年 **2月6日（土）15:00～16:50**（入場無料、予約不要）

場所 諏訪市駅前交流テラスすわっチャオ（長野県諏訪市諏訪1丁目6-1）JR 上諏訪駅前
スライド上映&トーク 宗像 充（ライター、大鹿の十年先を変える会）

主催 リニアを考える登山者の会 TEL 0265-39-2067

（出前上映会を行います。問い合わせください）